

楽器貸出し契約書

貸出人 株式会社日本ヴァイオリン (甲) と、借出人 _____ (乙) とは、
_____ プラン レンタル _____ として楽器貸出し契約を以下のとおり締結する。

第1条〈目的〉

甲は、乙に対して次条に定める本件楽器を賃貸し、乙はこれを賃借する。

第2条〈楽器〉

乙は末尾表 1 記載の楽器（以下「本件楽器」という。）を裏面の楽器状態をもって甲より借り受け、善良な管理者の注意をもってこれを使用・保管する。乙は、甲から事前の書面による承諾を得た場合を除き、本件楽器を日本国内でのみ使用するものとする。

第3条〈期間〉

本件楽器の賃貸借期間は、末尾表 2 記載のとおりとする。賃貸借期間満了の 1 か月前までに、甲及び乙のいずれからも相手方に対して更新しない旨の申入れがなかった場合、本契約は、従前と同じ条件により、1 年間更新されるものとし、その後も同様とする。

第4条〈貸出し料金〉

乙は甲に対し、末尾表 3 記載の次月分の貸出し料金を、毎月クレジットカード決済により支払うものとする。乙が貸出し料金の支払いを遅滞した場合、支払い済みまでの間年 14%の割合による遅延損害金を支払うものとする。

第5条〈保証金〉

本契約締結に伴い乙に生じる表 3 記載の貸出し保証金の負担額は _____ 円とする。

第6条〈メンテナンス〉

賃貸借期間中に乙の責に帰すべからざる事由により本件楽器に性能的障害が発生した場合、甲は無償にて本件楽器を修理修復し、又は代替品と交換する。

第7条〈楽器の譲渡の禁止〉

乙は本件楽器を他人に譲渡したり、使用させたりすることはできない。

第8条〈楽器の滅失・損傷〉

- 乙が本件楽器を原因の如何に関わらず損傷させた場合、または盗難等により乙が本件楽器を紛失した場合、乙は、甲に対して、損害賠償金として、末尾表 1 記載の保険査定額の金額又は甲の定める修理代金を支払うものとする。
- 前項に定める損傷とは、激しいキズ、割れ、折れ、欠け、オリジナル部位の消失など、甲が定める鑑定基準に基づき、明らかに楽器価値の喪失が生じたと判断される場合を指す。
- 乙は、賃貸借期間中、本件楽器に問題等が生じ、メンテナンスが必要になった場合、いかなる理由があっても甲以外に修理、調整、毛替えをさせてはならない。なお弦の交換についてのみ、乙自身で行うことができるものとする。
- 乙は、本件楽器の貸出しを受けている期間中、本件楽器に問題が発生した場合、直ちに甲に報告するものとする。
- 乙が前項までに定める義務に違反した場合、甲は、何らの催告をすることなく直ちに、本契約を解除し、乙に対して本件楽器の返還を求めることができる。
- 前項の場合、甲は、乙に対して、損害賠償金として、末尾表 1 記載の保険査定額の金額を請求することができる。

第9条〈解約時の実費負担〉

乙は、本契約が終了し、甲に対して本件楽器を返還する際に必要となる弓の毛替え及び弦の新品交換を行うための実費については、これを負担しないものとする。

第10条〈連帯保証人〉

連帯保証人は、本契約に基づき乙が甲に対して負う一切の債務についてこれを保証し、乙と連帯して履行の責を負うものとする。

第11条〈甲による契約の解除〉

- 乙が本契約のいずれかに違反した場合には、甲は乙に対して何ら通知催告することなく本契約を直ちに解除することができる。
- 甲は、賃貸借期間の中途であっても、乙に対して 1 か月前までに通知することにより本契約を解除することができる。
- 乙は、賃貸借期間の中途であっても、甲に対して 1 か月前までに通知することにより本契約を解除することができる。この場合、乙は、甲に対して残存する賃貸借期間にかかる貸出し料金を一括で支払うものとする。但し、更新後の契約においてはこの限りではない。

第12条〈合意管轄〉

甲、乙及び乙の連帯保証人は、本契約に関連して訴訟を提起する場合には、甲の本店所在地を管轄する裁判所を管轄裁判所とすることに合意する。

表

1	貸出し楽器名	保険査定額
	① Violin : ② Violin 弓 : ③	円 円
	※貸出ケース	
2	貸出し期間	
	2024 年 月 日 ~ 20 年 月 日まで (ヶ月間)	
3	貸出し料金	
	月額 _____ 円	
	振込先	
	三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通 3387733 カ) ニッポンヴァイオリン	

上記契約の証として、本書 1 通とその複写（コピー）を作成し、原本を甲が、複写を乙がそれぞれ保有する。

2024 年 月 日

貸出人 (甲) 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-29-7 ドルミ御苑 501

電話番号 03-3352-7021

株式会社 日本ヴァイオリン

代表取締役 中澤 創太 ㊞

借出人 (乙) 住所 〒

電話番号

携帯電話番号

氏名

㊞

連帯保証人 住所 〒

電話番号

携帯電話番号

氏名

㊞

該当する品を確かに借り受けました。

年 月 日 氏名 (乙)

印

該当する品は確かに返却されました。

年 月 日 氏名 (甲)

印